


















	非該当	チェック項目	取組レベル	具体的な取組 (県などの取得認証があれば、併せて記載してください。)	主なSDGs (17ゴールと169ターゲット) 関連項目																								
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17								
																													
32		【地域への配慮】 ・自社事業が地域に与える影響を把握し適切に対応している	基本	・地域に根ざす企業として地域内からの人材採用を積極的に進めている ・地域企業との連携、伊那谷地域由来の材料の活用などを進め、地域のお客様へ提供できるように周知している				4									9			11	12			14	15			17	
33		【社会貢献活動】 ・寄付、ボランティアなど社会貢献活動に積極的に取り組んでいる	チャレンジ	・経木プロジェクトなど地域内での連携を進め、社会交換活動も実施している				4													11					14	15		17
34		【地域資源】 ・地域資源を積極的に利用（地消地産、地産外商）している	チャレンジ	・伊那谷の木を積極的に使った家づくりを実施														8	9			11	12	13					
35		【内部管理体制】 ・経営理念及び経営目標を社内で共有している	基本	・朝礼や工程会議において経営理念及び経営目標を共有している ・社内に掲示し、意識付けをしている														8	9										17
36		【法令遵守】 ・法令遵守の考えが社内に浸透し、法令を確実に遵守する体制・仕組みを構築している	基本	・行動指針を定め、日々徹底することを朝礼などで周知している																									16
37		【組織体制】 ・企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対応する担当、専門部署などの体制を整備している	基本	・対外的な説明など事務部門担当し、社長が確認した後に発表する体制を整えている																									16
38		【ステークホルダーとの対話】 ・ステークホルダー（※）との対話により、自社の活動がステークホルダーに及ぼす影響を把握し、適切に対応している（※利害関係者：消費者、投資家等及び社会全体）	基本	・利害関係者との会話など機密事項は社長への報告を徹底しており、企業活動に反映させている																								16	17
39		【リスクマネジメント】 ・リスクを特定、評価し、マネジメントするプロセスを整備している	チャレンジ	・毎週の工程会議、営業会議などにおいてリスクについての検討などを実施し、次の活動に活かすようにしている																									16
40		【社会的責任】 ・CSR (Corporate Social Responsibility: 企業の社会的責任) の考えに基づき企業活動が社会・環境に及ぼす影響に対して、責任を持った対応に取り組んでいる	チャレンジ	・経営理念、行動規範を徹底できるように、朝礼などで周知している																									16
41		【事業継続】 ・事故や災害などの発生における事業継続計画を立案している	チャレンジ	・事業継続力強化計画を作成するとともに、災害時にすぐ行動に移せる体制を整えている																9			11		13 13.1				16
42		【事業承継】 ・事業承継に関する検討・対策を行っている	チャレンジ	・次世代に会社を継承するため、積極的に若い人材を雇用、社内大工の育成を行っている															8	9									17

上記以外で設定した取組項目

独自に設定したSDGsに資する取組	具体的な取組	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	

【記載留意事項】

- ・「取組レベル」の「基本」の項目のすべてに「具体的な取組」が記載されることが登録の必須条件となります。なお、今回の宣言に合わせて、今後、取り組む予定のものにあっても「具体的な取組」を記載いただければ登録が可能です。（今後、取り組むものについては、「具体的な取組」の前に【予定】と記載してください。）
- ・「非該当」欄については、「チェック項目」が事業形態上（個人事業主等）、該当しない場合にチェックし、その理由を「具体的な取組」欄に記載してください。
- ・「具体的な取組」には、チェック内容に関する具体的な取組を記載してください。

また、取組に関連する国際機関、国、県、市町村等の認証・認定等（※）を取得している場合は、その旨を併せて記載してください。

（※職場いきいきアドバンスカンパニー認証制度、信州福祉事業所認証・評価制度、えるぼし認定、森林認証制度、森林CO2吸収評価認証制度、長野県県産材CO2固定量認証制度、消防団協力事業所表示制度など）